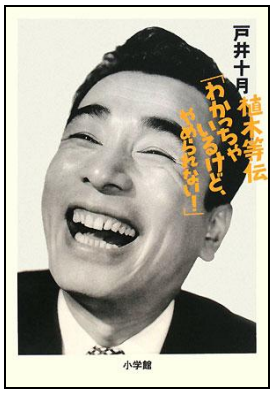
月刊 あなたにこの本を！ 平成20年5月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

・・・字が大きめ　・・・中高生にも　・・・図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



植木等伝「わかっちゃいるけど、やめられない！」

戸井十月　著
小学館　1470 円（0011560770）

ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ

「お呼びでない？」のセリフでおなじみの植木等。知られざる彼の素顔は、テレビに映る無責任で能天気な役柄のイメージとは逆の思慮深い性格であり、そのギャップにいつも悩んでいたという。本書は、映画を通じて植木と出会った著者によるインタビューと、谷啓や小松政夫ら彼とゆかりのある人々が明かす逸話をまとめた詳伝。最晩年のインタビューであり、希代のエンターティナーとして生きた植木等の人生が語り尽くされている。〔779.9〕

鍬(くわ)と宇宙船

秋山豊寛　著
ランダムハウス講談社　1890 円
（0011544872）

ジャンル ： 自然・環境を考える

元宇宙飛行士の著者が、定年より少し早めに仕事を切り上げて始めたのは「お百姓さん」。本書は、著者が野良仕事をしながら考えたことをまとめたもので、「農」と「食」に誠実に向き合い、地道に仕事をしている人々や、福島の豊かな自然なども紹介されている。さらに、地球上で繰り広げられる大きな循環の中で、農業が果たす役割についても言及しており、宇宙から地球を眺めた著者ならではの視点で語られていて興味深い。〔610.4〕

寿司屋のかみさんはじめての寿司教室

佐川芳枝　著
青春出版社　1500 円（0011542877）

ジャンル ： 暮らしにうるおいを

「寿司屋のかみさん」であり、エッセイストでもある著者が、地元の文化センターで「江戸前寿司教室」をおこなった。本書では、教室での説明、熱意あふれる生徒とのやり取りと、彼らの上達の様子がつづられている。また、シャリ切りや、巻物のつくり方が、かわいいイラスト付きでわかりやすく紹介され実践にも役立つ。人に教えることであらためてわかった、寿司づくりの面白さが語られる。おいしく楽しい、寿司の魅力満載の一冊。〔596.2〕

もっと知りたい上方文化　－過去と現在を訪ねる－

日本経済新聞社　編　　ジャンル ： 歴史・文化に親しむ
日本経済新聞出版社　1680円 （0011578120）
　落語、歌舞伎、人形浄瑠璃などの伝統芸能から宝塚歌劇まで、関西文化のいまを多岐にわたり描き出す。能の発祥地である奈良では、現在も各地域に狂言や舞が息づいており、プロ・アマともに伝統を受け継ぎ、進化させる取り組みが行われている。項目ごとに関連施設の案内もあり、実際に上方文化にふれてみたくなる。他にはない奥深さと地力がある上方文化を紹介することで、関西に元気を取り戻したいという著者の思いが伝わってくる。〔702〕

いつか僕もアリの巣に

ジャンル ： 自然・環境を考える
大河原恭祐　著
ポプラ社　1470円 （0011588840）
　大学の生態学研究室に所属し、特技はアリの解剖という著者による、最初から最後までアリについての本だ。実家に出戻りする女王アリや、家族のために自ら特攻兵器になるアリなどの生態、そして50匹のアリを見分ける方法など、研究について詳細に語られる。遺伝子についてかなり専門的な内容も紹介されるが、親しみやすい語り口と、随所にかわいらしいアリの絵がちりばめられた装丁が楽しく、すいすい読めてしまう。アリが愛おしくなる一冊。〔486〕

美術の核心

千住　博　著　　ジャンル ： 暮らしにうるおいを
文藝春秋　798 円 （0011573161）
　著者は京都造形芸術大学長で、「大徳寺聚光(じゅこう)院別院襖(ふすま)絵」など数々の大作を手がけてきた日本画家。本書は、印象派絵画や尾形光琳の「紅白梅図」から、伊能忠敬の地図など、一見美術品とは思えないものまで幅広く取り上げる。水墨画は決断と計算による人生哲学の現れなど、それぞれの作品のとらえ方を示しつつ、美術の本質について、わかりやすくまたユーモラスに語り明かしてゆく。美術への親しみと興味をかきたててくれる入門書。〔704〕

白夜の大岩壁に挑む　－クライマー山野井夫妻－

NHK取材班　著　　ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ
日本放送出版協会　1680円 （0011579095）
　世界最強のクライマーと称された山野井夫妻。彼らは2002年、下山の際に雪崩に巻き込まれ、凍傷により手足の指を失う。だが、致命的なハンデを負ってもなお二人はクライミングをあきらめなかった。リハビリとトレーニングを続け、事故から5年、彼らはグリーンランドにある高さ1300mの大岸壁に挑む。その挑戦を頂上まで追った取材班による記録が本書だ。前人未踏の地に向かい、互いに信頼し、支えあう夫婦の絆が深い感動をよぶ。〔786.1〕

ネットカフェ難民と貧困ニッポン

水島宏明　著　　ジャンル ： 現代社会を見つめる
日本テレビ放送網　1000 円 （0011557791）
　生活が不安定でアパートを借りられず、ネットカフェで寝泊りする「ネットカフェ難民」。2007 年の流行語となったこの言葉の端緒となったのは、あるドキュメンタリー番組だった。本書では、その番組のディレクターである著者が、放送では伝え切れなかった現状を明らかにする。貧困者をターゲットにした消費者金融などの企業が業績を伸ばし、一度転落すれば這い上がることが難しい「貧困ニッポン」の真実に迫る渾身(こんしん)のルポルタージュ。〔368.2〕